

# ふーはー

(二財)鳥取県労福協 第289号

題字 柴山抱海書



鳥取県米子市「米子全日空ホテル」に於いて『持続可能な社会と若者の未来』のテーマで西部労福協（中国・四国地区9県で構成）研究集会を開催しました



年頭あいさつ



一般財団法人  
鳥取県労働者福祉協議会  
理事長 前田 厚彦

新年あけましておめでとうございます。昨年、会員の皆様のご理解とご協力により、様々な活動を実施することができました。感謝申し上げます。

多くの勤労者の相談に対応した「ライフサポートセンター事業（法律相談、こころの相談会）」や、「労務管理セミナー」、多くの参加者で盛り上がった「労働者スポーツ祭典」「労働者美術展」、多くの作品が出品された「勤労者パ活動」、多くの方々から好評を頂いている労働ハンドブック「社会人」「働きはじめのあなたへ」「社会人・基礎編」の出版と、消費者教育や社会人前教育の「出前講座」、連合鳥取・労働金庫・全労済と共催した「労働・福祉研修会」、鳥取県より受託している「中小企業労働相談事業（みなくる）」等々、充実した内容で多くの成果をあげることができました。

また、生活底上げキャンペーンで労金、全労済の利用促進に取り組むとともに、中小企業労働者福祉サービスセンターとの連携強化や、奨学金制度の改善を求める署名活動など、労働者の福祉向上のために様々な領域での活動を展開してまいりました。

しかし安倍政権の進める政策はその成果が市民にまで及ばず、非正規労働者は4割を超え、実質賃金はマイナスで、格差と貧困が益々拡大するなど、人と人との繋がりを疎遠にする政策に終始しています。

このような時だからこそ、労福協の出番が強く求められています。支え合いによる連帯・協同の社会づくりが不可欠です。労福協・連合・自主福祉事業団体が連携を一層密にし、職場・地域に根ざした運動を展開していきましょう。皆様のご理解と一層の連携強化をお願い申し上げます。

最後に、皆様にとりまして今年が素晴らしい1年となりますことと、福島県をはじめとした東北地方の一日も早い復興をお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

# 新年



日本労働組合総連合会鳥取県連合会

会長 **本川 博孝**

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族お揃いで、健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日ごろより連合鳥取の運動に対しまして、あたたかいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は戦後70年の節目の年であったにもかかわらず安倍政権は、平和主義、国民主権、基本的人権の尊重とは逆行する様々な政策転換を民意を軽視して強硬に進めてきました。

経済政策においても、強い経済・子育て支援・社会保障改革を新3本の矢とするアベノミクス第2ステージの開始を宣言しましたが、第1ステージで行われたのは、円安・株高による景気回復の演出であり、労働者の実質賃金もマイナス傾向から脱し切れていません。

さらに、労働者派遣法が改正され生涯不安定・低賃金のままで働き続けなければならない貧困層が増え、社会のあらゆる分野に格差が拡大していきます。

こうした厳しい現状を改善するために連合は、働くことに最も重要な価値を置く「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざし、労福協の皆さんとともに取り組みを進めてまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2016年が皆さまにとって、素晴らしい年になることをお祈りし、新年のごあいさつと致します。



中国労働金庫鳥取県営業本部

本部長 **小椋 昌美**

新年あけましておめでとうございます。

2016年の新年を、ご家族とともに健やかに迎えられたことと思います。

日ごろより労金運動へのご理解・ご協力を頂いてますことに厚くお礼申し上げます。

政府月例経済報告によれば、一昨年より「景気は、緩やかな回復基調が続いている」と報告され続けていますが、勤労者を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いています。

このような厳しい状況下、私たち中国労働金庫は昨年4月より「ありがたの気持ちを大切に つながりを広げ 飛躍します ～連帯・支持・進化～」のスローガン

のもと第5期中期経営計画をスタートいたしました。今年もこのスローガンを胸に、ろうきんの原点である「助け合いの精神」に基づき、また、福祉金融機関として会員・構成員の皆様とのつながりを深め、勤労者の経済的地位向上に向け安心してご利用頂けるろうきんを目指し、役職員一丸となり邁進して参ります。引き続きのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様にとってより良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



全労済鳥取県本部

本部長 **五十嵐美知義**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、全労済の運動と事業への多大なるご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、鳥取共済は1957年に設立され2017年に創立60周年を迎えます。この節目の年に改めて、共済運動の原点に立ち返り、組合員の結集強化を図ることを目的に「鳥取共済創立60周年記念事業検討プロジェクト」を設置し、様々な企画を準備しています。2016年にはそのプレイベントとして推進キャンペーン等を行いながら、各種イベントや取り組みを行いますので、皆様のご協力をお願いします。

また、2016年2月にはマイカー共済が制度改定となります。わかりやすさの追求、収支バランスの改善等を目的として改定いたしますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

皆さまにとって本年が幸多き年となりますよう祈念し、全労済へより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 第289号 も く じ

新年ご挨拶	2～3
ろうきん・全労済からのお知らせ	4～5
西部労福協第34回研究集会開催報告	6
中央労福協第62回定期総会開催報告	6

第26回囲碁・将棋大会開催のご案内	7
労福協カンパ活動	7
THE社会人2015年度版発行のお知らせ	8

# ご挨拶



鳥取県生活協同組合

理事長 浜江 隆二

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、当組合の事業や活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

暮らしを取巻く環境は、依然として増税の影響が残る中、生活必需品等の相次ぐ値上げ等により家計への負担が増してきています。また、平和や食と農の問題など暮らしと平和に直結する様々な問題が山積しており、将来にむけた懸念や不安が一層広がってきています。

このような中、当組合では2020年ビジョンを掲げ「とっとりの豊かな自然の恵みを大切に、家庭や地域であふれる笑顔と人々のつながりを創ります」をテーマに活動をすすめています。本年も諸団体の皆様と連携・協力を強め、一緒に地域の中で活動をすすめて参りたいと存じますので、引き続きご支援ご協力をお願い致します。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



鳥取医療生活協同組合

組合長理事 守山 泰生

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年、戦後70年・被爆70年の年であり、平和憲法を守り、平和な社会・いのち輝く社会を次世代に引継ぐ節目の年でした。多くの国民が「憲法違反」と反対した「安保法案」が強行成立されました。

今年は、いのちや暮らし、社会保障、TPP、原発再稼働などと共に「日本のあり方」が鋭く問われる年となります。地域社会も大きく変化しています。私達は、協同組合の理念・仕組みを活かし、高齢者と若者が共に輝く社会をめざして運動と事業を推進する決意です。

皆様にとりまして、よき年になるよう祈念し、新年のご挨拶といたします。



鳥取県労福協東部支部

支部長 保木本 淳

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、東部支部の活動にご理解とご支援を賜り心より厚くお礼申し上げます。

資産を持つ者と持たざる者の格差は拡大し続け、社会に蔓延する貧困が次世代を担う子ども達の健全な成長を阻む教育・所得格差へと連鎖し、社会全体を一層疲弊さ

せようとしています。私たちは、今こそ全労働者の力を結集し、スケールメリットを最大限生かした労働者本位の福祉活動を構成団体のみなさまとともに一層追及していかなければならないと感じています。福祉カンパや婚活支援の取組を通じて、地域社会の福祉向上と地域の活力創出に貢献しながら地域に密着して輝く労福協運動をこれまで以上に追求していきたいと熱望しています。

本年もみなさま方の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げますとともに、構成団体のますますのご発展と構成員のみなさま方のご健勝をお祈り申し上げます。



鳥取県労福協中部支部

支部長 平信 憲一

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別なご高配を賜り有り難く厚くお礼申しあげます。新年を迎え皆様とご家族のご健勝と、今年一年が明るい話題にあふれた年になるよう、心よりお祈り申し上げます。

2015年を振り返ってみますと、先行き不透明感が強い年ではなかったでしょうか。

政府が打ち出した成長戦略によって、国内はデフレ経済から脱却を図りつつあるように見られているものの、われわれ労働者の購買意欲が高まったとは感じられないのでは無いでしょうか。デフレ経済のもとで、格差社会の拡大に伴う低所得者層の増大、失業率の高止まり、雇用不安などの厳しさが一段と増しています。そんな日本経済において、個人の力では出来る事に限りがあるかもしれません。だからこそ、われわれ組合員同士、絆を持ち、より一層強い組織作りが出来るように取り組んでまいりたいと思っております。

皆様のご協力を改めてお願い申し上げ、簡単ではありますが、新年のご挨拶とさせていただきます。



鳥取県労福協西部支部

支部長 遠藤 憲二

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、労福協西部支部の活動にご理解とご支援を賜り心より御礼を申し上げます。

昨年は、安全保障法案が強行採決され、日本の民主主義は大きく損なわれ、戦後日本が築き上げてきた平和立国日本の歩みは大きく変わろうとしています。

また、労働の分野では低賃金での派遣労働を可能とする労働者派遣法が改悪され、さらに労働法制の規制緩和がもたらす社会への悪影響は想像に足るところであります。

このような、社会状況の中で求められているのは、労福協のようなビジョンを持った構成組織による結束した労働運動の推進であろうと思います。

本年も昨年同様、各種活動に積極的なご参加のお願いを申しあげ、年頭にあたり皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。



／ ローンを申込みたいけど、  
忙しくて窓口に行く時間がない！

はたらく方なら、  
どなたでも  
お申込みいただけます！

そんなあなたには、  
**空いた時間にスマホで！**

※パソコン・FAX・郵送でも仮申込みできます。



ろうきんイメージモデル 高垣麗子

サクッと **カンタン！**

**仮申込み**

**今すぐ！スマホから！**

もちろん、パソコン  
からも仮申込み可能！

中国ろうきん

検索

**対象のローンは8種類！**

有担保  
住宅ローン

無担保  
住宅ローン

カーライフ  
ローン

教育  
ローン  
(協賛貸付型)

教育  
ローン  
(カード型)

マイプラン  
(カードローン)

フリー  
ローン

無担保  
多目的ローン

※キャンペーン商品を対象とする場合があります。



**1**

**いつでも申込める！**

ネットはもちろん、FAX・郵送での仮申込みもできますので、「忙しいから自宅  
でできることは済ませておきたい。」「まずは、ローンが借りられるか知りたい。」と  
いう方にとても便利です！

**2**

**どなたでも申込める！**

「今までに〈ろうきん〉を、利用したことがない…。」という方も大丈夫！〈ろうき  
ん〉は、はたらく方ならどなたでもお申込みいただけます！ ※審査の結果、ご融資  
できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

**3**

**手続きがラクラク！**

仮審査申込み時にご記入またはご入力いただいた内容を本申込書類へ自動  
印字し、ご用意いたします。 ※一部を除きます。

●くわしいお問い合わせ・ご相談は



鳥取支店 0857-23-1241  
倉吉支店 0858-23-2441  
米子支店 0859-22-1200

中国ろうきん ホームページ <http://www.chugoku.rokin.or.jp/>

2015 年 11 月 2 日現在

ZENROSAI NEWS

3215A001

# 春のハッピーライフ キャンペーン

## 窓口店舗キャンペーン実施のお知らせ

期間：2016年2月1日（月）～2月29日（月）

キャンペーン期間中に全労済鳥取県本部東部支所または西部支所（中部共済ショップ除く）に来店または共済をご成約されると、素敵なプレゼントを進呈します！ぜひこの機会に保障について相談してみましょう！！

ご来店された方	ご成約された方
   <p>リフレクターチャーム      軍手      高級ティッシュ</p>	  <p>めがねふき      アロマブロック</p>

※ 来店・成約それぞれ1つずつのお渡しとなります。

**2016年2月実施** **マイカー共済** **制度改定のご案内**

自動車総合補償共済

全労済のマイカー共済は、**2016年2月1日以降を共済期間の開始日とするご契約**より、わかりやすさの追求や収支バランスの改善等を目的として、制度改定を実施します。これまでの事故発生状況や共済のお支払い状況を踏まえるとともに、年齢や事故有無に応じた契約者間の掛金負担の公平性を高めるため、掛金水準を見直すとともに、一部制度の新設・変更を行うこととなりました。

**実施時期** 【新規】2016年1月1日以降、効力開始（サービス開始）となる契約  
 【継続】2016年1月以降に満期を迎え、継続となる契約

**1 共済掛金の改定**

これまでの共済金の支払状況を踏まえて、基本補償・車両損害補償・その他特約の掛金を見直しを行います。  
 ※個々の契約条件によって、共済掛金が引き上げになる場合や引き下げになる場合があります。

**2 新たな等級制度の導入**

7等級以上の契約について、等級制度を「事故なし」と「事故あり」に区分し、同じ等級でも異なる割引率を使用することとしました。

**3 運転者年齢条件区分の見直しと主たる被共済者年齢区分の導入**

「運転者年齢条件」のうち、「30歳以上補償」の区分を廃止します。  
 また、「26歳以上補償」・「35歳以上補償」の契約を対象に「主たる被共済者年齢区分」を導入します。

# 全労済 鳥取県本部

全国労働者共済生活協同組合連合会

（鳥取県共済生活協同組合）

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



## 『持続可能な社会と若者の未来』をテーマに 第34回 西部労福協研究集会を開催しました

開催日:2015年11月12日(木)～13日(金) 開催場所:鳥取県米子市「米子全日空ホテル」

参加者:87人(鳥取県からは19人参加)

### 【初日】

講演 1 「奨学金被害の現状と課題」～真に学びと成長を支える学費と奨学金制度を目指して～

講師 奨学金問題対策 全国会議事務局長 岩重 佳治 弁護士

講演 2 「格差問題と政治の役割」 講師 森本 真治 参議院議員

### 【第2日目】

講演 3 「若者の雇用と移住定住」 講師 平井伸治 鳥取県知事

講演 4 「若者の未来」 講師 鳥取城北高校 石浦外喜義校長  
(相撲部総監督)

今回のテーマは「持続可能な社会と若者の未来」として、奨学金問題・格差問題・雇用と若者の未来など多くの課題がある中これらの課題をあらためて労福協として取り組んでいくための参考にするための研究集会でした。分野が違うみなさんの講演を聞いた上で、今後の活動を進めていけばと考えています。



岩重佳治 弁護士



## 中央労福協第62回定期総会

2015年11月27日(金)、東京「ホテルラングウッド」に於て、全国の代議員205名の出席によって定期総会が開催されました。古賀会長より奨学金問題、生活困窮者自立支援は労福協の重要課題として取り組まなければならないと述べられ、今総会で会長を退任するにあたり感謝を込めた挨拶がありました。

議長には、青木真理子さん(自治労)と金子裕昭さん



(群馬県労福協)が選出され、議案審議に入りました。2014～2015年度の活動報告と会計報告、2016～2017年度の活動方針案と予算案が提案され、すべての議案が満場一致で承認されました。役員改選では、会長をはじめ、副会長、事務局長の改選があり承認されました。新役員を代表して、神津新会長より運動を継続し連帯と協同でつくる安心・共生の福祉社会に向けて取り組みを進めると力強い挨拶があり、盛会に定期総会は閉会となりました。

### 中央労福協第62回定期総会 連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくらう！





## 鳥取県労福協 第26回 囲碁・将棋大会を開催します！ ☆ご参加お待ちしております！！



- 開催日時** 2016年2月7日（日）受付10時 開会10時20分
- 開催場所** 「まなびタウンとうはく」  
東伯郡琴浦町徳万266-5（浦安駅東隣）電話0858-52-1111
- 参加費** 無料
- 参加資格** 県内勤労者の団体（労働組合・企業単位及び事業団体等）で、原則としてアマチュアであること、OBの参加も可能です。



（写真：第25回大会の様子）

## 毎年社会貢献運動としてとりくんでいる募金活動

毎年、街頭や職場でカンパ活動（募金活動）を行い、①子どもにかかわる福祉施設等への支援、②小規模作業所等への支援、③交通事故・災害等から子どもを守る活動への支援を行っています。今回は、3.11を忘れないために県内小学校・特別支援学校へ東日本で起きた災害を取り上げた『3.11が教えてくれた防災の本』を送ります。



**募金活動**  
将来を担う子どもたちが豊かな生活を送るために

交通安全  
福祉カンパへの協力をお願いいたします

私たちは、数年前の震災に際してさまざまな取組を行っています。その一つとして、将来を担う子どもたちが豊かな生活を送るために、子どもにかかわる福祉施設等への支援、小規模作業所等への支援、交通事故・災害等から子どもを守る活動への支援を行っています。3.11の震災を忘れないために、東日本で起きた災害を取り上げた『3.11が教えてくれた防災の本』を送ります。みなさまのご協力をお願いいたします。

**2015 12/1（火）～2016 1/29（金）**

毎日に協力をお願いします！  
1,635,492円  
（目標金額）

活動に賛同いただける方は、以下の方法にて御座をお願いします。

【協力方法】  
1. 鳥取県労働福祉協議会（鳥取県労働福祉協議会）へ  
2. 鳥取県労働福祉協議会（鳥取県労働福祉協議会）へ  
3. 鳥取県労働福祉協議会（鳥取県労働福祉協議会）へ

【お問い合わせ先】  
鳥取県労働福祉協議会  
〒680-0827 鳥取県鳥取市2-3-15 鳥取県労働福祉協議会  
TEL:0857-27-4158 FAX:0857-24-8149  
E-mail: info@bldf.or.jp

# 働く若者へ向けたハンドブックを発行しました！

## ～ 労働・経営・行政が連携 ～

今回は、これまで作成していた内容をリニューアルして発行しました。フルカラーで見やすく、イラスト入りで難しい法律を分かりやすく表現。さらに、これから社会に出る若者へ、“社会の一員になること”“自立すること”をメッセージとして発信し、そのためにどんな行動を取ったらいいのか、社会人としての心構えの内容を充実させました。

ミニ冊子「働きはじめるあなたへ」は、連合鳥取と鳥取県経営者協会、鳥取県とともに共同制作し、県内高校3年生、特別支援学校高等部3年生全員へお届けしました。新社会人としてスタートする若者へ向けて、基本的なルールや困ったときの相談窓口などを、Q&Aをおりまぜてわかりやすくコンパクトにまとめました。

### ◇THE 社会人ー働く若者のルールブックー



(A 5 サイズ) 62ページ

### ◇働きはじめるあなたへ THE 社会人 基礎編



(A 6 サイズ) 36ページ

#### 見どころ 1

身近な労働相談が**イラスト**で表現され、さらにミニ冊子は**Q & A方式**なので

**わかりやすい！**

#### 見どころ 2

フルカラーで、さらに働くときの**ポイントや注意点**が**コンパクト**に整理されていて

**見やすい！**

#### 見どころ 3

社会人としての**心構えやマナー**があり、社会の一員になることを

**イメージしやすい！**

※冊子をご入用の場合は、**鳥取県労福協**までお問合せください（配布は無料）。

また、社会人前教育や社内研修にもご利用いただけますので、ご相談ください。

【問合せ・申込先】（一財）鳥取県労働者福祉協議会

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

電話 (0857) 27-4188 ・ FAX (0857) 24-8149 ・ E-mail tottori@roufuku.jp

発行責任者 前田厚彦 編集責任者 小泉俊一 編集委員 村尾智徳・池亀真吾・中村勝・谷口美紀  
発行日 二〇一六年一月 発行 鳥取市天神町三〇番地五（一財）鳥取県労働者福祉協議会 第289号 TEL(〇八五七)二七一四一八八



鳥取県労福協HPへ  
(スマホ対応)